

目指す児童像

思いやりのある
よく考える
明るく元気な
進んではたらく

海道小だより

第 1 号

平成29年4月発行
宇都宮市立海道小学校
校長 影山 晃一

校庭のけやきをはじめ、木々の緑が増えるとともに、菜の花とチューリップが色鮮やかに咲く中、児童は、新たな気持ちで伸び伸びと活動し、学校生活を楽しんでいます。

平成29年度の学校づくり

海道小学校は、児童203人、職員19人でスタートしました。
3年生が2学級、その他の学年は1学級、わかばの8学級です。



◇ 基本目標

自ら学び、正しく判断できる力をもった、知・徳・体 の調和のとれた、人間性豊かな児童の育成

◇ 具体目標（目指す児童像）

4つの姿、保護者、地域の方への定着を図る合言葉、学校での主な取組を紹介します。

- 【お】 思いやりのある子ども・・・ルールやマナー 言葉づかい 藹藹会 縦割り班活動
- 【か】 よく考える子ども・・・確かな学力 避難訓練 交通安全教室
- 【げ】 明るく元気な子ども・・・運動会 各種検定 歯の健康教室
<で>
- 【す】 進んではたらく子ども・・・係や当番 清掃 栽培

◇ 学校経営の理念及び方針（中期的視点）

活気あふれる学校

やる気と自己有用感に満ちた児童

信頼される教職員

◇ 本年度の取組

- テーマ「謙虚な気持ちで一生懸命に向き合う」
 - ・ 卒業式の式辞で取り上げた樹木医、塚本こなみさんは、この言葉どおりに木と向き合い、もの言わぬ木の訴えをつかみます。私たちも、このように児童と向き合い、言葉を越えて思いや背景を理解し、信頼関係を築けるよう、本テーマを設定しました。
- 目指す児童像に向けて
 - ・ 「海道小スタンダード」
昨年度に全児童に配付したものを一部改善するとともに、月別生活目標や家庭でのスタンダードとも連動し、一体となり指導に生かせるようにしました。
 - ・ 本年度の重点「よく考える子ども」・・・始業式で児童に話しました。
<日常生活で>
集団生活では、適切な言葉と行動を選ぶことが大切です。相手や周りの人がどう思うかを配慮し、言葉に出す前に、行動に移す前に「よく考え」ましょう。
<授業で>
先生の話聞き、何を考えるのかを理解し、答えが出るよう考えます。分かったことを友だちと伝え合い、また考え、学びを深めましょう。

～本年度の取組をご理解いただき、引き続き、ご協力くださいますようお願いいたします。～

職員紹介

〈校長、副校長、事務職員、主任主事等〉

○印は新任 ()内は前任校

職名	氏名	職名	氏名
校長	影山 晃一	学習指導主任	○菊地 浩子 (岡本北小)
副校長	石井 圭子	児童指導主任	中島 宏明
教務主任	池田 隆司	保健主事	野中 敬子
主事	○関根 令佳 (泉が丘小)	養護教諭	○三品 絵理 (新規採用)

〈学級担任、指導員、嘱託員等〉

職名		氏名	職名		氏名
1年	1組	川俣 早百合	4年	1組	石積 清美
2年	1組	松本 智江	5年	1組	中島 宏明
3年	1組 (学年主任)	○伊藤 美幸 (上河内中央小)	6年	1組	○菊地 浩子 (岡本北小)
	2組	○高村 一帆 (厚木市立北小)	わかば		野中 敬子
かがやきルーム指導員		川澄 哲也	指導助手		黒須 美里
学校図書館司書		大野 美恵子	学校栄養士		永田 道蓉
新規採用養護教諭指導		○高橋 芳子	学校業務		○西井 功 (新規採用)

〈転出した職員〉



江面 昌明 先生 (定年退職)
 関 知子 先生 (平石北小へ)
 黒田 恵 先生 (上河内中央小へ)
 越智 宏 先生 (上戸祭小へ)
 内野 健重 先生 (退職)



お知らせ

校内外の出来事で、保護者や地域の方にお知らせしたいことを取り上げました。

始業式 (4月10日)

式では、学年代表の児童が「新学期を迎えての希望」を発表しました。漢字を覚えたい、思い出をたくさんつくりたい、言葉づかいに気を付けたいなど、力強い決意を聞き、新年度のめあてを共有しました。



入学式 (4月12日)

新入生28人が、2年生に案内され入場しました。名前を呼ばれ、大きな声で返事をし、真剣な態度で参加しました。式では、これまで身に付けてきた、夢中になって取り組む力や助け合う力を発揮しようとして話しました。早速、仲良く励まし合い生活しています。



PTA総会 (4月21日) の校長講話から

講話の中で、教育内容や教育環境などの動きについて、主なものを紹介しました。

- タブレット型のパソコンの導入
 - ・ 本市では、児童用デスクトップ型パソコンを、計画的にタブレット型に更新しており、本校は本年度に導入され、同時に、校内での使用を可能にするためネットワークが整備されます。
- 「道徳」から「特別の教科 道徳」へ
 - ・ 平成30年度からの実施です。自己の生き方についての考えを深める学習を通して道徳的な判断力、態度などを育てる際に、これまで以上に「考え、議論する」学習を重視します。
- 英語教育の拡充
 - ・ 本市では、新しい学習内容を平成30年度から先行実施し、3、4年生で外国語活動を週1時間、5、6年生で外国語科を週2時間行い、コミュニケーション能力の基礎を養います。